

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	01	164370	森林保全啓発事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		6,652	5,405		-1,247
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	6,000	1,601		-4,399
	一般財源	652	3,804		3,152

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

森林の健全な育成を図り多面的機能を発揮させる

事業開始の背景・経緯

森林の多面的機能への理解を深めることを目的に開始した。

事業概要

森林保全意識啓発 231千円  
 木工体験教室 自然観察会 植樹体験  
 森林保全活動啓発 3,344千円  
 スモール・フォレスト・カレッジ、安全講習  
 森林・山村多面的機能発揮対策事業 1,831千円  
 里山林の保全活動等の取組に対する支援

担当部署	13200000 農林部 農村林務	担当課長	菊池正彦
------	-------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 森林保全意識啓発 230,355円 (R2 906,151円 前年比 675,796円)
  - 自然観察会 36,200円 (R2 70,880円 前年比 34,680円)  
 市民を対象に水源林の観察会を行う。  
 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により中止。部材等の購入のみ。  
 時期:10月 場所:大空滝~中山峠のブナ林  
 規模:30名 内容:ガイドによる自然観察(樹木等)
  - 木工体験教室 138,585円 (R2 151,467円 前年比 12,882円)  
 小学生とその親を対象とし、間伐材等を利用した木工体験を行う。  
 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により中止。部材等の購入のみ。  
 時期:1月 場所:まなび学園  
 規模:親子30組 内容:親子木工体験
  - 林業体験 55,570円 (R2 683,804円 前年比 628,234円)  
 小学生を対象として市有林で植樹作業体験を行う。  
 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により中止。部材等の購入のみ。  
 時期:6月 場所:東和地域の市有林  
 規模:80名 内容:コンテナ苗での植樹
- 森林保全活動啓発 3,343,780円 (R2 3,343,780円 前年比±0千円)
  - スモールフォレストカレッジ 3,249,180円 (R2 3,249,180円 前年比±0千円)  
 里山の自伐整備を行うための知識・技術を習得できる講座を開催する。  
 時期:6月~12月(全12回) 場所:市有林等  
 規模:50名程度 内容:座学、実践による自伐林業の知識及び技術習得
  - 安全講習 94,600円 (R2 94,600円 前年比±0千円)  
 森林保全活動を推進するうえで、すでに活動している方も含め安全作業の再確認を促す。  
 時期:1月 場所:市内  
 規模:4名 内容:伐木に関する安全講習

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	01	164370	森林保全啓発事業費

事業手法の詳細 2
<p>3 . 森林・山村多面的機能発揮対策事業 1,830,786円 (R2 2,402,250円 前年比 571,464円)</p> <p>森林の有する多面的機能を発揮させるため、活動組織が実施する里山林などの保全管理や山村活性化の取り組みを支援する。</p> <p>( 1 ) 交付金の負担割合 : 国3/4、県1/8、市1/8</p> <p>( 2 ) 活動組織 : 14組織</p> <p>( 3 ) 市町村負担額 : 1,830,786円</p>

事業手法の詳細 3

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	02	164420	森林環境保全事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		40,807	31,236		-9,571
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	14,492	12,377		-2,115
	地方債	0	0		0
	その他	18,000	14,000		-4,000
	一般財源	8,315	4,859		-3,456

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

森林の健全な育成を図り多面的機能を発揮させる

事業開始の背景・経緯

平成8年度に市内で松くい虫被害が確認されたことにより、駆除及び防除対策を開始した。

事業概要

森林病虫害駆除 29,223千円  
 赤松枯損木の伐倒駆除(焼却またはくん蒸)  
 市有赤松への薬剤樹幹注入作業  
 森林整備事業による樹種転換(市有林)  
 私有林赤松への樹幹注入に係る補助

森林管理維持増進 2,013千円  
 私有地の巡視

担当部署	13200000 農林部 農村林務	担当課長	菊池 正彦
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 松くい虫被害対策 29,222,736円  
 【原則】被害拡大防止のための計画的な面的駆除の徹底(すみわけ)  
 自発的な被害防止対策への啓発(動機づけ)  
 駆除から防除への移行を進める(事業費軽減)  
 市有林の樹種転換による防除対策モデルの構築と拡大防止策の率先  
 枯損被害木の事故処理啓発
- 駆除対策 16,456,459円  
 松くい虫被害防止監視帯である大迫並びに、胡四王山周辺等の文化的に重要な松林周辺における被害拡大防止を図る。  
 国・県補助制度による駆除 4,446,770円  
 ア. 国庫: 森林病虫害等駆除事業 大迫地域62m3 2,034,780円  
 イ. 国庫: 森林整備事業(衛生伐) 東和地域62m3 2,046,990円  
 ウ. 県単: いわて環境の森整備事業(県民税) 花巻地域27m3 385,000円  
 市単事業による駆除 11,989,689円  
 倒木危険箇所、景観上好ましくない箇所の枯損木伐倒  
 花巻地域 2,182,900円  
 大迫地域 3,736,698円  
 石鳥谷地域 888,761円  
 東和地域 5,181,330円  
 調査業務 0千円  
 新規大規模被害発生なしのため実施せず
  - 防除対策 12,766,277円  
 胡四王山の市有赤松への樹幹注入事業 花巻地域94本 1,782,000円  
 私有赤松への樹幹注入補助 42,500円  
 市有林における樹種転換 石鳥谷地域 5.98ha 10,941,777円
  - 啓発対策 市の広報媒体を活用  
 自らできる防除対策や松くい虫のメカニズム等の啓発  
 樹幹注入補助金のPR  
 樹種転換の促進